

平成24年5月17日

四国地域の経済動向（概要） （平成24年3月分）

四国地域の経済は、緩やかながら持ち直しの動きがみられる

- 生産** 鉱工業生産は、おおむね横ばい。
鉱工業生産指数は、3カ月ぶりに前月比が上昇。
- 個人消費** 個人消費は、一部に持ち直しの動き。
大型小売店販売額(全店)は、2カ月連続で前年を上回った。
コンビニエンスストア(全店)の販売額等は、6カ月連続で前年を上回った。
家電販売は、照明器具、携帯電話などで前年を上回ったものの、テレビ、DVDなどで前年を下回ったことから、全体では前年を下回った。
乗用車新車新規登録・届出台数は、普通乗用車、小型乗用車、軽乗用車のいずれも前年を上回ったことから、全体では6カ月連続で前年を上回った。
- 住宅投資** 新設住宅着工は、持ち直しの兆しがみられる。
新設住宅着工戸数は、貸家、分譲住宅が前年を上回ったことから、2カ月連続で前年を上回った。
- 倒産** 企業倒産は、落ち着いた動きであるものの、今後の動向に注視が必要である。
倒産件数は3カ月ぶりに前年を下回り、負債総額も3カ月ぶりに前年を下回った。
- 雇用** 雇用情勢は、持ち直しの動きにやや足踏み感がみられる。
有効求人倍率は、前月と同水準となり、一般新規求人数は、25カ月ぶりに前年を下回った。
- 公共工事** 公共工事は、弱い動きとなっている。
公共工事請負金額は、2カ月連続で前年を上回った。

【四国の経済指標】

平成24年3月

	四 国			全 国		
	前月比(%)	前年同月比(%)		前月比(%)	前年同月比(%)	
鉱工業生産指数(17年=100、季節調整済)	102.1	4.1	▲ 2.7	95.3	1.0	13.9
鉱工業出荷指数(〃)	100.0	3.2	0.3	95.2	▲ 0.1	11.1
鉱工業在庫指数(〃)	115.3	3.1	2.7	107.5	4.3	9.6
大型小売店販売額(単位:億円) (全店)	409		1.2	16,028		6.0
(既存店)			▲ 0.3			5.0
乗用車新車新規登録・届出台数(単位:台)	21,242		73.0	640,916		76.3
新設住宅着工戸数 (単位:戸)	1,476		12.1	66,597		5.0
輸出通関額 (単位:億円)	1,031		3.1	62,037		5.9
輸入通関額 (単位:億円)	1,617		7.6	62,883		10.6
企業倒産件数 (単位:件)	22		▲ 35.3	1,161		▲ 1.8
有効求人倍率 (季節調整済)	0.85	(前月差	0.00)	0.76	(前月差	0.01)
電力需要(大口需要) (単位:百万kwh)	680		▲ 5.5	22,854		6.8
公共工事請負金額 (単位:億円)	475		12.8	13,978		8.0

※前月比、前年同月比は、増減率を示す。

(本発表資料のお問い合わせ先)

四国経済産業局総務企画部調査課 担当者：岡課長、朝倉補佐、岡崎専門職

電話：087-811-8509(直通)

四国経済産業局ホームページアドレス <http://www.shikoku.meti.go.jp>

管内経済指標の推移

